

秋田県臨床工学技士会・秋田県理学療法士会と 県内企業との医療ニーズ発表会

秋田県では、医療従事者と県内の医療製造販売業者が連携した医療機器等の開発を目的として、秋田県臨床工学技士会様と秋田県理学療法士会様のご協力の下、医療ニーズ発表会を開催します。

開催日時 **10月22日(木) 13:30~16:00** (受付開始13:00)

開催形式 現地参加とWeb参加のハイブリッド形式

現地会場 秋田県庁第二庁舎3階31会議室(秋田市山王3-1-1)

参加費 無料

プログラム (予定)

○講演 医療現場ニーズの製品化に向けて必要な対策(仮題)

神戸大学医学部附属病院 臨床工学部
副部長 臨床工学技士長 加藤 博史 氏



講師プロフィール
臨床工学士として勤務しながら、病院経営のMBAを取得。多数の医療機器開発に従事。日本臨床工学技士会 臨学産連携推進委員長等を務める。

○臨床工学技士と理学療法士の業務紹介

秋田県臨床工学技士会・秋田県理学療法士会

○医療ニーズ発表(7件)

テーマ	用途・背景等
患者の周辺機器のWi-Fi化	PCPS、CHDF機器などの機器データをWi-Fiで確認して、スタッフの感染罹患の危険を避ける。
患者ベッドを隔離できるシールド	人工透析、化学療法外来、点滴外来など、治療中の感染防止および感染拡大を防ぐ。
感染防止ディスポ型ラッピングシート	医療機器の操作パネルなどを簡易的にディスポ型シートで覆い、医療機器の使用に起因する感染拡大を防ぐ。
腹腔鏡のホルダー	可変可動式の固定ホルダーを使用し、医師による腹腔鏡の操作を容易にする。
有酸素運動の動機付けアプリケーションおよびデバイス	自転車エルゴメータなどによる有酸素運動は単調で飽きやすく、動機づけに工夫が必要。
酸素流量計	酸素流量計を使用するときに容量がどれほどの時間流せるのかは流量と残圧で計算する必要があり、手間になっている。
ウェアブルタイプの心電図モニター	循環器疾患の患者に運動を取り組んでもらうためには、ウェアブルタイプの心電図モニターでのリスク管理が有用である。

○県内企業による新型コロナウイルス感染拡大防止関連製品等の紹介

申込
方法

別添の参加申込書等に必要事項をご記入の上、10月16日(金)までにメールまたはFAXにて、下記までお申し込みください。

メール induprom@pref.akita.lg.jp FAX 018-860-3887

お問い合わせ先

秋田県 産業労働部 地域産業振興課 技術振興班 TEL: 018-860-2246 FAX: 018-860-3887
メール: induprom@pref.akita.lg.jp